

西浦上地域センターふれあい通信

令和5年冬号

発行 長崎市西浦上地域センター 〒852-8135長崎市千歳町5番1号 ☎095-848-5151
西浦上地域センター管内 人口50,597人 男23,411人 女27,186人 27,659世帯(令和5年10月末現在)
※ふれあい通信は、長崎市役所ホームページにも掲載しています。

令和5年も残すところ約1ヶ月となり、本格的な冬が近づいてくるにつれて、特に朝晩の冷え込みが強くなってきました。風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルスの予防など、皆さま、体調管理には十分気をつけましょう。

川平日和（9/17）が開催されました

川平小学校（令和2年3月閉校）は、来年度から解体を始め、跡地には学校給食センターの建設が予定されています。「川平日和」は、川平小学校の最後の思い出を作り、感謝の気持ちを伝えること、また、明るく住みよいまちづくりを推進することを目的として、川平小学校区コミュニティ連絡協議会設立準備委員会の主催で開催されました。この日は教室が解放され、卒業生や保護者らが、壁や床に感謝のメッセージを書き込んだり、小学校での思い出話に花を咲かせました。また、校舎では焼きそば、フライドポテト、射的など縁日ブースが設けられ、体育館では、敬老会やバンド演奏、変面ショー、マジックショー、抽選会が行われ、住民のみなさんの地域への愛情が込められた心温まるイベントになりました。



住吉まつり（10/8・9）が開催されました

コロナ禍を乗り越えて、4年ぶりの住吉まつりが、住吉中園商店街振興組合と西浦上中央連合自治会の共催で開催されました。主会場となった住吉中央公園には、露店が並び、特設ステージでは、地域のこども園児、小中学生、大学生などのほか、地域で活動している団体や企業のみなさんによる、吹奏楽などの演奏、ダンスなどの演技が行われました。観客からは、大きな歓声上がり、住民のみなさんは、久しぶりの地域のお祭りを喜び、楽しんでいました。



第5回西北まつり（10/15）が開催されました

西北校区まちづくり協議会の主催による第5回西北まつりが西北小学校で開催されました。特設ステージでは、吹奏楽の演奏や空手の演武、V・ファーレン長崎クラブマスコット「ヴィヴィくん」とのじゃんけんゲーム、防災〇×ゲーム、音楽ライブやイケメンコンテストなどが行われ、まつりの最後には、豪華賞品が当たる大抽選会が行われ、たいへん盛り上がりました。テントブースでは、飲食物や雑貨の販売、くじ引きや射的などのゲーム、波佐見焼の絵付け体験、消火器放水体験、心肺蘇生法体験などが行われ、子どもからお年寄りまで約2,400人のかたがまつりを楽しみました。



マジックショー&ハンドベル演奏会（10/28）が開催されました

西町校区コミュニティ連絡協議会主催のマジックショーとハンドベル演奏会が緑が丘ふれあいセンターで開催されました。プロマジシャンの「マジシャン・ドゥー」さんによる不思議なマジックの数々に、お年寄りや子どもたちは目を輝かせ、驚きの歓声が何度も上がりました。続いて、ハンドベルチーム「あじさい」のみなさんによるハンドベルの演奏が行われ、聴衆のみなさんは、清らかで美しい音色に口ずさみながら聴き入り、曲が終わると大きな拍手が起こりました。



秋の健康ウォーキング（10/29）が開催されました

西浦上中央連合自治会・社協西浦上中央支部主催の「秋の健康ウォーキング」が開催されました。入念に準備運動をしたあと、住吉中央公園をスタートし、浦上水源地を1周し、約2時間かけてゴールの公園に戻りました。秋晴れの天気のもと、参加者のみなさんは、心地よい汗を流し気持ちよさそうでした。

